

公益財団法人 服部国際奨学財団 2024年度春季服部奨学生 募集要項

1. 募集選考

1-1. 採用人数

70名（予定）

1-2. 選考の流れ

【2024年度春季書類選考】

フォーム回答受付期間：4月1日～4月12日

郵送応募書類受付期間：4月1日～4月12日（※必着）

一次審査可否通知：5月13日予定

【2024年度春季面接選考】（対面式）

面接選考実施日程：5月25日、5月26日、6月1日、6月2日、6月8日、6月9日、

6月15日、6月16日（※対面実施、指定日以外の参加は不可）

最終審査可否通知：6月18日予定

2. 服部奨学金

2-1. 給付額

月額10万円、年間120万円（返済不要）

2-2. 給付期間

2024年4月～2026年3月までとする。ただし、期間中に在籍する大学・大学院の正規の最短標準修業年限を迎えた場合、その時点で給付期間満了とする。期間満了後も、次項に示す応募条件を満たす場合は、再応募を受け付ける。

なお、学業及び操行の不良などによって、受給資格を満たさないと見做される場合、あるいは、服部奨学金給付規程において定められた義務を果たさない場合は、期間満了以前であっても、奨学金の給付を停止ないし廃止する。

3. 応募条件

下記すべてに該当する者であること。

- 品行方正かつ人格円満であり、心身ともに健康で、学業に専念する者。
- 経済的理由により学費の支弁が困難であり、奨学金による支援を必要とする者。

3. 指定大学及び大学院の正規生として在籍し、所属機関またはその関連施設に通学する者。

愛知教育大学、愛知県立大学、大阪大学、お茶の水女子大学、岐阜大学、京都大学、神戸大学、静岡大学、東京外国語大学、東京工業大学、東京大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、名古屋市立大学、名古屋大学、奈良女子大学、一橋大学、三重大学、横浜国立大学（五十音順）

4. 2024年4月1日時点で、学部生は、四年制大学の場合25歳未満、六年制大学の場合28歳未満である者。大学院生は、修士及び博士前期課程並びに専門職大学院に在籍する場合32歳未満、博士（後期）課程に在籍する場合35歳未満である者。

5. 社会的課題に強い関心と問題意識を持ち、その解決を目指した学修並びに学術研究に取り組むために、奨学金による支援を必要とする者。

6. 他者の尊厳を認め、文化と思想を尊重したうえで、多様な背景をもつ奨学生の輪に積極的に参画し、交流を重ねる意欲に溢れた者。

7. 奨学生としての矜持をもって、自身の学修並びに学術研究に邁進し、公式行事に原則必ず参加するとともに、内外での社会貢献活動に自発的に参与する者。また、学業及び活動の業績を、機関誌並びに公式ホームページ等で公開することに対して、積極的に協力する者。

8. 他機関等からの給付型奨学金を併給する場合、受給期間内において、併給額が合計で月額10万円を超えないこと*。

*服部国際奨学財団では、服部奨学金との合算した貸与型を含む奨学金の受給額が月額20万円以内であれば、併給を認めている。なお、日本学術振興会特別研究員及び、JST次世代プログラム、大学フェロースシップ、卓越大学院等の採択者、並びに各種研究機関のRA等は、すでに相応の支援を受けているとみて、支援の対象外とする。

4. 応募方法

4-1. オンライン提出物

1. 願書及び作文

それぞれ、応募フォーム内に直接記入する。記載された指示に従い、所定の事項を遺漏なく記載すること。

2. 自己推薦書

当財団所定の書式ファイルをダウンロードし、手書きによる自己推薦書を作成すること。形式は不問とし、応募者各自の創意工夫を求める。なお、前記の作文と著しく内容が重複するものや、単に業績を羅列したもの、A4サイズの内紙1枚（表面）の範囲を超えたもの、所定の書式ファイル以外で作成されたものについては、審査の対象外とする。

書類は、コピー機等でスキャンしたものを pdf. 形式で提出すること。不明瞭であり判読が困難なものは、書類不備と見做し、受付不可とする。

3. 成績証明書

所属大学により発行された、2024年4月1日時点で入手し得る最新の成績証明書を、pdf. 形式で提出すること。転学・進学等によって、所属大学で最新の成績証明書を発行できない場合、前所属機関の発行する最も新しい成績証明書を提出すること。

なお、前年度において、高校生であった者は、高等学校で発行された成績証明書を提出すること。社会人であった者は、直近に所属していた大学あるいは大学院で発行された成績証明書を提出すること。

留学生等、日本語以外で作成された成績証明書を提出する場合は、必ず別途翻訳文と翻訳証明書を添付すること。

4-2. 郵送提出物：推薦書

2024年4月1日時点で所属する機関の指導教官により、日本語で作成された推薦書を提出すること。必ず当財団所定の書式ファイルをダウンロードして作成すること。改変は一切認められない。なお、署名欄以外は手書きでなくてもよい。指導教官が決定していない場合は、所属大学の教職員等に依頼すること。

推薦書は封筒に入れ、必ず推薦者により厳封すること。厳封がなされていないものは不備と見做し、審査の対象外となる。

封入された推薦書は、日本郵便のレターパックライトを利用し、下記の送付先へ郵送すること。

【書類送付先】

〒467-0021 名古屋市瑞穂区檀溪通五丁目21番地2
公益財団法人服部国際奨学財団 事務局 服部奨学金願書受付係

【受付期間】

4月1日～4月12日（※必着）

5. 審査方法

5-1. 書類選考（一次審査）

提出された書類に基づき、選考委員会による審査を実施する。推薦書も含め、提出書類は日本語で記入すること。なお、書類に不備があるものはすべて審査対象外とする。

書類選考の結果は、合否に関わらず、5月13日を目処に、応募フォームに記載されたメールアドレスへ通知する。

5-2. 面接選考（最終審査）

書類選考の合格者に対し、選考委員会による対面式の面接選考を実施する。面接選考は、下記の日程から指定した日時に、服部国際奨学財団事務局で行い、使用言語は日本語とする。事務局が通知した指定日時以外での参加、オンラインでの参加は一切認めない。

【面接日程】

5月25日、5月26日、6月1日、6月2日、6月8日、6月9日、6月15日、6月16日

【面接場所】

公益財団法人服部国際奨学財団事務局（名古屋市瑞穂区檀溪通5丁目21番2）

面接選考の結果は、合否に関わらず、6月18日を日付に、応募フォームに記載されたメールアドレスへ通知する。

6. 注意事項

- この要項は2024年度春季版であり、前年度及び翌年度春季版、並びに本年度秋季版とは選考日程・応募方法・応募条件が異なる場合がある。応募時は最新の募集要項を参照すること。
- 指定期間外の応募、指定された方法以外での書類提出はすべて受け付けない。
- 提出書類の受理に係る問い合わせは一切受け付けない。日本郵便のサービス等を利用し、各自で管理・確認すること。
- オンラインフォームの入力事項については、事実確認のため、面接選考の際に別途補足書類の持参を求められることがある。
- オンラインフォームの入力事項を含むすべての応募書類について、偽造ならびに故意の遺漏を含む虚偽の記載、奨学金併給規程に反する不正受給等の行為が発覚した場合、奨学金給付開始後であっても遡及して奨学生資格を喪失させ、給付奨学金の全額返済を求める。
- 審査は、服部国際奨学財団選考規定に基づき、選考委員が公平・公正に実施する。審査基準等、選考に関する一切の問い合わせには回答しない。
- 申請書類上の個人情報厳重に管理する。応募者の個人情報が選考以外の用途で利用されることは一切ない。
- 合否を問わず、応募書類の返却はしない。書類の控えが必要な場合は、各自で応募前に作成すること。
- 問い合わせは公式HPのフォームでのみ受け付け、電話及びメールからは受け付けない。